

第36回 触媒学会若手会「夏の研修会」

主催 触媒学会（若手会）

会期 2015年8月5日(水)15:30(受付開始 14:30)～8月7日(金)11:30頃

会場 伊香保温泉 ホテルニュー伊香保（〒377-0102 群馬県渋川市伊香保町伊香保 372-1）

TEL: 0279-72-3737, URL: <http://newikaho.jp/>

会場へのアクセス: JR 上越線・吾妻線渋川駅より送迎バス約20分

趣旨 触媒学会若手会では群馬県の伊香保温泉で今年も「夏の研修会」を開催します。この研修会では触媒研究の第一線でご活躍中の先生方をお招きし、講演していただきます。また、学生発表セッションでは、ポスター発表に加え、口頭発表（発表10分、討論5分、10名程度）も行います。学生・若手研究者を対象とした夏の研修会は、講演、討論を通じて、貴重な知見を得ることが出来るだけでなく、日頃交流の少ない他大学の学生との親睦を深める貴重な機会にもなると思いますので、奮って御参加下さい。

プログラム予定 詳細は若手会 HP (<http://www.shokubai.org/edu/wakate/index.php>) にてお知らせします。

第一日目 8月5日(水)

14:30～ 受付開始

15:30～16:30 清水 研一 先生（北海道大学 触媒化学研究センター）

「担体の協働作用を利用した金属ナノ粒子触媒の高機能化」

16:40～17:40 永原 肇 先生（旭化成株式会社）

「炭素をきちんと使う ―化学プロセス開発事例より―」

20:00～ ポスター発表・懇親会

第二日目 8月6日(木)

9:00～12:00 学生による口頭発表

12:00～15:50 フリータイム

15:50～16:50 阿部 英樹 先生（物質・材料研究機構 環境・エネルギー材料部門）

「Intermetallic Surfaces as the Junction of Molecular-recombination and Energy Conversion」

17:00～18:00 野村 淳子 先生（東京工業大学 資源化学研究所）

「赤外分光法を使って、触媒を観てみよう」

20:00～ ポスター発表・懇親会

第三日目 8月7日(金)

9:00～10:00 関根 泰 先生（早稲田大学 理工学術院）

「非在来型触媒プロセスによるメタン転換と水素製造」

10:00～11:00 和田 雄二 先生（東京工業大学 大学院理工学研究科）

「固体表面上における光化学から電磁波励起非平衡化学研究への道―ゼオライト細孔内空間を利用した光物理化学、光触媒、色素増感太陽電池そしてマイクロ波化学」

参加定員 75名

参加費 学生 ¥17,000, 一般¥25,000（参加費、宿泊費込みの値段です。）当日お支払い下さい。口頭もしくはポスター発表の学生の方は¥3,000割引です。一泊のみの参加の場合、一泊分¥6,000引きとします。また今回は参加費の遠方割引も実施します。近畿地方の方¥5,000割引、東海・東北地方の方¥3,000割引（それ以遠の地域の方についても割引いたします。ご参加をお考えの方はお気軽にご相談下さい）。

参加申込締め切り 6月26日（金）

要旨締め切り 7月3日（金）

参加申込方法（研究室単位で構いません）氏名、学年、性別、所属、連絡先（e-mail・電話）、参加資格（一般・学生）、学生発表（口頭・ポスター発表）の有無を明記してE-mailにて下記宛お申込み下さい。学生発表の方には簡単な要旨を作成して頂きます。なお、ご参加を予定されている方は、早めの申し込みをお願いします。

内容、申込方法など問合せ先

霜田 直宏 成蹊大学理工学部物質生命理工学科 里川研究室

Tel: 0422-37-3757 Fax: 0422-37-3871 E-mail: naohiro-shimoda@st.seikei.ac.jp